



THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA NAKANOSHIMA Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズメンズクラブ
"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES (2017-2018)

国際会長主題：“Let Us Walk in the Light - Together” 「ともに、光の中に歩もう」

アジア会長主題：“Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」

西日本区理事主題：“Healthy mind & healthy body make healthy club” 「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」

中西部部長主題：「未来には希望がある」 “Hope for the Future”

クラブ会長主題：「クラブのみんなと共に輝こう！」

Monthly Bulletin

第255号

2018年4月

聖書のことば

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。これがキリスト・イエスにあって、神があなたがたに望んでおられることである。」

テサロニケ人への第1の手紙 5章 16~18節

選者 國友 朝子

3月例会報告

「HuMAのお話」

～現地に行ってわかること～

保田 圭子

あんなに寒かった先月とは打って変わってコートもいらなくらいのぽかぽか陽気の3月14日、久々のホテルグランピアでの例会でした。

卓話はNPO 災害人道医療

支援会 HUMA の常任理事、

鶴飼卓さん。 なんか難しそうなお話・・と、思っていましたがプロジェクターでたくさんの写真を見ながら先生が

1980年、カンボジア難民救

援医療隊として初めてタイ、

カンボジア国境の難民キャン

プに入られたお話から始めら

れ、ぐいぐいとひきこまれて

しまいました。淡々とした静かな語り口でいろんなエピソードも話して下さいました。東北からバスを送られたけれど暖房付きで冷房がついていなかったので熱いアジアで困ったこと、観光的なツアーで難民キャンプに来られてお菓子を配られたこと、子供の粘土細工に3円ほどのチップをあげたら他の子供がどっと押し寄せたこと・・・。現地に行かなければわからない、という興味深いお話がありました。

【次頁に続く】



4月第1例会プログラム

日時：2018年4月11日（水） 18:30~20:30

場所：ホテルグランヴィア大阪

司会 藤好 基子

吉岡香代子会長

1. 開会点鐘

2. ワイズソング

3. 聖句朗読

4. ゲスト・ビジター紹介

5. 連絡・報告・ニュース

6. 食前感謝＆食事

7. 卓話

「子供の貧困問題 “誰も置き去りにしない」
福井 康代さん（兵庫ユニセフ協会）

8. お誕生日祝い

9. ニコニコ献金

10. YMCAの歌

11. 閉会点鐘

ドライバー

吉岡香代子会長

例会当番（B） 受付当番（A）

福井 康代さんのプロフィール

コープこうべ入所

兵庫県ユニセフ協会が設立されるにあたり、
2001年準備室の時から現在まで、事務局
長を務める。

| 3月 統計 | | |
|----------|-----------|-----------------|
| 第1例会出席者数 | 例会出席率 | B F 統計 |
| メンバー 12名 | 出席者 12名 | 日本 70g 累計 820g |
| ビジター 1名 | マイキャップ 4名 | 外国 0g 累計 72g |
| ゲスト 8名 | 合 計 16名 | 現金 円 累計 円 |
| コメント 1名 | 在籍者 20名 | 提供者：今井、國友、桑原、杉浦 |
| 合 計 22名 | 出席率 80 % | 武井、吉田 |

Y's コメントから Y's メンヘ 【4】

藤好 基子

東京での父は、本当に多忙（八重洲の大丸出店の為の転勤）で、転勤直後からしばらくは、あまり一緒に家で夕食を共にすることが有りませんでした。百貨店勤務の父は日曜日が休みではなく、私達家族は六本木にある靈南坂教会に出席後、八重洲口の大丸へ父に会いに行き昼食を共にするものもありました。教会に出席できない父のため（？）家庭集会（祈祷会も）をもち、教会の長老や、牧師がお集り下さり、この場に集まれない方々の為にお祈りされているのを側で見て、アーメンだけ唱えていました。

中学生になった兄は父の勧めて『野戻学荘』へ参加が始まりました。いつも我が家には兄のキャンプ仲間が集まっていました。小1の私は「キャンプって楽しいのかなあ～？」と思っていましたが、まさか私自身が中学生になりYWCAのキャンプに参加するとは思っていませんでした。家には常に家族5人以外の人が居て、食事も兄の友人、その又友人、近所の下宿生、親類もいました。海外の方をお招きしたり、ワイスコメットを預かったりと、母は本当に大変だった想像できます。その上、妻同伴が多くあり「今夜も夜遊びなの？」と私が言って母を悲しませたそうです。

父母の愛情をいっぱい受けて育った私が唯一父に投げつけ、父を悲しませた言葉は『私よりお姉ちゃんが可愛いんじょ！』でした。後年、父と話した時『本当に悲しかったよ、僕の心も基子を叩いた手もずーっと痛かった』と。素直に優しく育てという親心に反していたからでしょう。大きくなるに連れて「ことば」を大切にする基盤になりました。



高校生になり美士代町にあった東京YMCAの少年部に入り、毎週土曜日は会館に、夏は野戻湖へキャンプという高校生活になりました。人見知りでなくなったのは、たくさんの知らない人の出会いでした。

京都グローバルクラブ周年会に参加して

桑原 賴子

日差しが春めいてきた3月3日（土）、京都グローバルクラブ25周年記念例会がリーガロイヤルホテル京都で行われました。京都部の部会・記念例会参加者の多さにはいつも目を見張りますが、今回もIBC締結台中エバーフロークラブ17名を含め220余名の参加でした。

四半世紀のクラブ歴史の記念事業プロジェクトは、5年目YMCAリトリートセンター・キャビン、10年目には「グローバル宣言」を共通認識として「世界の子どもたちに笑顔を」と今後の方針を固め、15年目カンボジア：クロサンクル小

「YMCAは私」 No10

山佐 亜津子

思いつくままに書き連ねてきたこのコラム。その内容を振り返ってみると、意図せず、自分がYMCAで与えられたことばかりで紙面を埋めていました。私の自己実現だけで終わらないよう、この辺で大阪YMCAで育った人たちのことも書いておかなければなりません。

最も長く携わった日本語学校では、送り出した留学生の数は1000人を軽く超えます。彼等の来日の理由はもちろん様々です。大志や夢を抱いて来たり、日本ファンであったり、好条件の仕事を得るためという現実的な理由も少なくありません。それが卒業する時には、多くの学生が、始めは思いもよらなかった自分の内面の成長を、目に見える日本語力や資格以上に豊かな実りとして捉え、YMCAへの感謝と愛情を胸に覚えて巣立って行ってくれます。

超学歴社会で、一流大学と一流企業だけに意味を置く、韓国の世間一般の価値観に染められて育った20代のある学生は、ただ就職のために必死で勉強する覚悟で来日しましたが、YMCAで色々な人と共に学び、活動する中で、学ぶことの意味や人生観をひっくり返されたと言い、自分なりの人生の歩み方を見出して巣立ちました。

中国では学校嫌いで教師嫌い、劣等生扱いであった学生は、日本語学校の教職員の、驚く程の忍耐力と学生との徹底した向き合い方に引き上げられ、学校と教師のイメージが変わり、学ぶ意欲が生まれたと言います。それはきっと、若い彼女の大人と社会に対する信頼となり、社会との関わり方を変えるはずでしょう。

「国では人と競うことしか知らなかった。YMCAに来て、初めて人と楽しむことを知った。私は日本に留学して本当に良かった」と、卒業文集に綴った学生もいます。

このような留学生たちの数々のエピソードは、何冊もの本にもできます。見ようとしなければ見えない学生の賜物や心の動きに敏感な教職員たちが、学生や同僚と共に考え、悩み、失敗し、小さな達成を喜び、分かち合う、その日常の繰り返しが、学生のみならず教職員をも人間として成長させているのがYMCAの学校であります。「YMCAはわたし」と感じてくれる人は数知れないはずです。

学校建設、20年目は東北震災支援として仙台：のびる幼稚園園庭遊具を寄贈されました。そして25年目はネパール学校建設。メンバーとワイスメンのチャリティーゴルフで資金作りをし、調査を重ねました。カトマンズ空港から5時間もの悪路を越えた現地には、まだ建設途中の建物があり、外壁はネパール色の赤と青のペンキで塗り分けられています。完成にはまだしばらくかかりそうですが、楽しみに待っている子どもたちの笑顔が目に浮かびます。元気いっぱい若さ溢れるグローバルメンバーは、この笑顔のために頑張っているんですね。素晴らしい！

イリュージョンライブを楽しみながら美味しい食事をし、歓談の時を持ちました。

ニコニコ献金 3月 25,030円

〈ニコニコメッセージ〉 — 3月例会 —

- ☆ お招きいただき有り難うございました。Y'smens Club の友人が多いですが、私自身は聰明な人間ではないのでワイスメンのお集まりは敷居が高いです。益々のご盛会を祈ります。 (HuMA常任理事 鵜飼 卓)
- ☆ 時々寄せていただいてますが、和やかでよい会だと感心しています。 (大岡 晉子)
- ☆ 鵜飼先生のHuMAでの活動を応援しております。 (山口 勝雄)
- ☆ 鵜飼先生は医師会合唱団のバス歌手ですが、先生の HuMAでの活動を応援しています。先生のファンクラブの一員です。 (山口 博子)
- ☆ 本日は参加させていただき有り難うございました皆様のお話が聞けて、有意義な一時を過ごさせていただきました。感謝です。 (奥田 和代)
- ☆ 今日は参加させていただき、ありがとうございました。有意義な時間となりました。 (岡野 東子)
- ☆ 各々の方々、多方面でのご奉仕、感心致しました。目指すところ違っても生涯がんばりましょう!! (フェニックス神戸 ゾムタクラブ 小島 久美子)
- ☆ 人の交わりこそ平和につながる第1歩だと思います。 (高丸 真理)
- ☆ なかのしまの賑やかで、明るい例会に仲間入りさせて頂き、センティアルY'sMenとして気持ちよい一時を過ごさせていただきました。感謝です。 (大阪センティアルクラブ 山田 孝彦)
- ☆ 今年のネット会の目標がこどもの貧困を何とか・・・ですが、まだまだ世界には支え合わねばならない民の多いこと、改めて知りました。私に何ができるのでしょうか? (今井)
- ☆ 母の終活のため、妹がロスから飛んできました。元気がある事のありがたいこと。さあ春だ (江見)
- ☆ 「人を不幸にするもの」は争いと、戦争、難民と移民、貧困と飢餓でしょう。今日は関連のお話があるので楽しみにしておりました。 (大岸)
- ☆ 鵜飼先生のお話はとても興味深く、もっと続きを聞きたいと思うぐらいあっという間にお話の時間が過ぎました。知らない世界のお話、本当に勉強になりました。(大橋)
- ☆ UNHCRから送られてくるニュースレターをみると、次から次へと難題が発生している。HuMAもUNHCRもまるで賽の河原で石を積むような・・・終わりなき活動です。無力を感じながら、でも諦めず、何かしなくては始まらないですね。 (國友)
- ☆ 年度末は何やかやでバタバタと過ごしていますが、ここへ来て少しホッとしています。HuMAのお話、楽しみに心して聴かせていただこうと思います。 (杉浦)
- ☆ 美帆がインフルエンザB型に感染し、お医者さまから、5日間の外出禁止を言われました。いつも行動を共にしているわたしには、素晴らしい休日でした。バタバタせずに、のんびりと過ごしました。 (武井和子)
- ☆ カゼをひいてしました。インフルエンザ。 (武井美帆)
- ☆ カンボジアに難民救援医療の支援に参加された、同情だけでは救えない、と、行動に移され医療活動をされた。感謝と感動でした。 (藤井)

☆ 例会前に、大阪市立東洋陶器美術館で「唐代 胡人俑」を見てきました。胡人俑はどれも面白く気に入りましたが、国宝の「油滴天目茶碗」は、昨秋「国宝展」90分待ちで諦めたので、静かな館内でゆっくり見られて大満足!良い日となりました。 (藤好)

☆ 例会報告を書く当番でお話に聞き入ってしまいました。 (保田)

☆ やっと暖かくなってきました。このまま桜が咲いてくれるでしょうか。ご近所の白木蓮の蕾が大きくなってきました。もうすぐ春の便りが来るでしょう (吉岡)

☆ 今期プログラム委員になって、卓話を身近な友人にお願いしました。鵜飼先生もその一人です。まだまだクラブメンバーに紹介したい素敵な友人がいるので、来期も続けようかしら。 (吉田)

YMCAニュース

★ 第300回早天祈祷会記念

日時…2018年4月14日(土) 10:00~11:30

証し…西村 耕さん(大阪YMCA 元理事長)

場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

1993年から毎月行われてきた早天祈祷会が300回目を迎えます。通常は第3金曜日の早朝に行っていますが、今回は土曜日の10:00~行ないます。

★ イースター・ブランディング・ウォークラリー開催

日時: 2018年4月1日(日) 出発 14~15時の間

到着 16時

場所: 大阪YMCA 土佐堀会館

内容: ①土佐堀会館~周辺地域の近代建築や歴史的場所を巡ります。

②イースターエッグハント(どんなお宝が見つかるかお楽しみ!)

対象: どなたでも無料で参加できます。

その他: YMCA の新しいブランドロゴ入りのアイテムを身につけて歩こう!

※お持ちでない方には当日Tシャツまたはバッジを進呈いたします。

<http://www.osakaymca-action.org/Events/Branding-Easter-Walk-Rally/index.html#>

4月になり新しい年度が始まります。ドキドキしながらYMCAに初めて訪れる様々な方々を暖かくお迎えしたいと思います。

大橋昌美

◇4月お誕生日の方◇ Happy Birthday

桑原 賴子 27日

3月第2例会報告抄

日時: 2018年3月22日(木) 18:30~20:00

場所: 大阪YMCA 502号室

出席者: 13名

1. 地域奉仕環境事業委員より、ファミリーコンサートチケット販売状況の確認があった。
2. 「うなぎの森」植樹祭実行委員会の報告があった。
3. 3/19開催のEMC拡大委員会の概要が吉岡会長より報告された。

編集後記

桜が満開です。私たちも、パワー全開で今期残りのプログラムをこなしていきたいですね。